令和2年度 一般会計補正予算(第6号)説明資料

1. 編 成 概 要

■ 今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策として取り組む事業費について調整を行うとともに、6月補正予算編成以降に生じた経費について追加等を行うものです。

2. 予 算 規 模

■ 補正額は次のとおりです。

(単位:千円)

会 計 名	補正前の額	補正額	1111111
一般会計(第6号)	42, 610, 324	2, 561, 387	45, 171, 711

3. 補 正 事 項

- 主な補正事項は次のとおりです。
 - (1) 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策等に係る国の補正予算関連事業 ○2事業 1,791,375 千円
 - (2) 新型コロナウイルス感染症対策として追加で取り組む市単独事業等 ○9事業 125,768 千円
 - (3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当に伴う調整 ○ (1)・(2) への充当 1,009,935 千円
 - (4) 普通交付税及び臨時財政対策債の調整
 - · 普通交付税交付決定額 10,826,810 千円
 - ・臨時財政対策債発行可能額 737,302 千円

4. 一般会計補正予算 (第6号)

1. 歳入歳出予算総括表

((人)									〔単位:千円〕
		款				補正前の額	補正額	計	説明	
10 地	方 特	· 例	交	付	金	36,291	7,21	43,505	地方特例交付金	7,214
11 地	方	交	亿	t	税	11,690,000	436,810	12,126,810	普通交付税	436,810
13 分	担金	及 び	〔負	担	金	288,566	2,29	4 290,860	林地崩壊防止事業分担金 宅地自然災害防止事業分担金	794 1,500
14 使	用料	及 び	手	数	料	528,444	440	528,884	生活路線バス使用料 2年公共土木施設災害復旧費	440 25.679
15 国	庫	支	出	1	金	10,619,160	1,729,90	12,349,068	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 高度無線環境整備推進事業費	1,009,935 681,410 他
16 県	支	,	出		金	2,774,950	53,74	2,828,696	保育所等従事者応援協力金給付事業費 中核的経営体等育成支援事業費 2年林業施設災害復旧費	17,650 6,188 26,125 他
17 財	産		収		入	123,846	△ 84	123,006	公設水産物仲買売場貸付収入	△840
18 寄		附			金	1,013,067	3,000	1,016,067	企業版ふるさと寄附金	3,000
19 繰		入			金	2,454,628	△ 570,53	3 1,884,095	公設水産物仲買売場特別会計繰入金 財政調整基金繰入金 ふるさと応援基金繰入金	△7,943 △573,673 16,600 他
20 繰		越			金	1	559,02	7 559,028	前年度繰越金	559,027
21 諸		収			入	924,062	61,71	985,781	観光誘客多角化促進事業貸付金元金収入 後期高齢者医療療養給付費負担金返還金 調整池維持管理費	40,000 12,918 6,941 他
22 市					債	3,007,000	278,60	2 3,285,602	CATV整備事業費 現年林業施設災害復旧費 現年公共土木施設災害復旧費	188,600 29,200 57,900 他
	歳	入合計	-			42,610,324	2,561,38	7 45,171,711		

(歳	出)									〔単位:千円〕
									補 正 額 の 特 定 財 源	財源内訳	
		款			補正前の額	補正額	計	団旧士山み	特定財源	Z 0 44	一般財源
								国県支出金	地方債	その他	
2 総		務		費	10,260,572	2,292,130	12,552,702	1,613,488	188,600	2,440	487,602
3 民		生		費	11,472,064	40,041	11,512,105	39,711			330
4 衛		生		費	3,290,374	7.094	3,297,468	10,856		△ 4,912	1,150
1 143				7	0,200,074	7,004	0,207,400	10,000		Δ 4,012	1,100
о #	++	-l. -t	नार	#							
6 農	林	水 産	業	費	2,504,670	24,235	2,528,905	9,971	11,300	2,209	755
7 商		エ		費	1,405,934	76,700	1,482,634	19,100		56,600	1,000
8 ±		木		費	2,928,962	4,500	2,933,462		4,300	1,500	△ 1,300
						,			,	,	,
9 消		防		費	1,387,480	2,401	1,389,881	774			1,627
3 /H		נעו		貝	1,367,460	2,401	1,309,001	//4			1,027
+/											
10 教		育		費	3,386,445	29,838	3,416,283	37,950			△ 8,112
11 災	害	復	旧	費	90,000	134,039	224,039	51,804	87,100		△ 4,865
12 公		債		費	5,527,176	△ 49,591	5,477,585				△ 49,591
		,,,			-,021,110		2,111,000				
	岸	&出合計			42,610,324	2,561,387	45,171,711	1,783,654	291,300	57,837	428,596

2. 事業別の補正事項

2 (総務費)

2,292,130

2		(総務)費)	2,292,130				
番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1		減債基金積立金 公設水産物仲買売場特別会計の補正予算に伴う調整	△ 7,943	0	0	0	△ 7,943
2		【事業費】	280,000	0	0	0	280,000
2		別以調金基立慎立立 令和元年度決算剰余金の積立	280,000		o	O	280,000
3		【事業費】補正前補正額補正後5, 134280,000285,134市民生活安定化基金積立金令和元年度市有財産売却実績に基づく積立	27,701	0	0	0	27,701
4		【事業費】 補正前 補正額 補正後 506 27,701 28,207 生活路線バス運行事業 1 2 月に予定される民間バス路線の廃止に伴い、「櫟田	3,412	0	0	440	2,972
		原線」及び「今市線」の代替交通手段として市営バスを 運行し、地域公共交通の安定的な供給を図る ○運行経費 3,412千円					
		補正前 補正額 補正後 49,396 3,412 52,808					
5		新交通システム運営事業 12月に予定される民間バス路線の廃止に伴い、「櫟田 原線」及び「今市線」の代替交通手段として予約型乗合 タクシーを運行し、地域公共交通の安定的な供給を図る ○運行経費 2,438千円	2,438	0	0	0	2,438
6		【事業費】 補正前 補正額 補正後 16,023 2,438 18,461 浜田で学ぶ学生支援事業	Δ 1,822	0	0	0	Δ 1,822
		新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業中止 ○浜田探索ツアー 【事業費】	·				
7		補正前 補正額 補正後 1,822 △ 1,822 0 まちづくり推進条例検討委員会費	0	0	0	1.000	Δ 1,000
		財源振替(協働のまちづくり事業助成金) 【事業費】		o o	J	1,000	2 1,000
8		補正前 補正額 補正後 1,420 0 1,420 関係人口創出拡大事業	0	0	0	1,000	Δ 1,000
		財源振替(協働のまちづくり事業助成金) 【事業費】			v	1,000	_ 1,500
		補正前 補正額 補正後 2,812 0 2,812					
9	払充	新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通事業者支援事業 【支援策第3弾】 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が著しく 減少する中、住民生活を支えるため一定の事業継続が求 められる乗合バス事業者に対して、運行経費の一部を支 援する ○補助率:県1/2、市1/2	213	213	0	0	C
		【事業費】 補正前 補正後 6,500 213 6,713					

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10	新規	高速情報通信基盤整備事業(国補正分) 【支援策第 3 弾】	1,788,503	1,599,827	188,600	0	76
		国の補助事業を活用し、市内全域に光ファイバによる超					
		高速通信基盤を整備する (詳細はP11の新規事業等実施に伴う説明シート参照)					
		【事業費】					
		補正前 補正額 補正後					
11		0 1,788,503 1,788,503 1,788,503 海外友好都市交流推進事業	△ 1.354	0	0	0	△ 1,354
''		## 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業中止	Z 1,004			O	Δ 1,004
		○海外訪問事業○浜田日中友好協会友好交流訪問事業					
		【事業費】					
		$1,554$ $\triangle 1,354$ 200					
12	拡充	新型コロナウイルス感染症対策事業(防災諸費) 【支援策第3弾】	4,540	4,540	0	0	0
		【又仮來第3件】 新型コロナウイルス感染症対策として、庁舎のテレビ会					
		議システムを増設する(7台→10台)					
		【事業費】					
		補正前 補正額 補正後					
13		35,021 4,540 39,561 国県補助金等精算返還金	183,616	0	0	0	183,616
		令和元年度国県補助金等の精算に伴う返還金					
		○国庫支出金(生活保護費他)21件 132,384千円○県支出金(障がい者医療費他)15件 51,232千円					
		【事業費】 補正前 補正額 補正後					
		0 183,616 183,616					
14		戸籍事務電算化事業 国外転出者のマイナンバーカードと電子証明書の利用を	12,826	8,908	0	0	3,918
		可能とするため、関係するシステムを改修する					
		○システム改修経費 12,826千円					
		【事業費】					
		補正前 補正額 補正後 15,055 12,826 27,881					
		総務費 合計	2,292,130	1,613,488	188,600	2,440	487,602

3 (民 生 費)

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
15	拡充	総合福祉センター管理事業	1,209	1,209	0	0	0
		【支援策第2弾】					
		新型コロナウイルス感染症対策として、入館管理の強化					
		及び貸室の除菌清掃を実施するための経費					
		[東 光 惠]					
		【事業費】					
		補正前 補正額 補正後					
10	호드 ±日	35, 219 1, 209 36, 428	35.300	35.300	0	0	0
16	机况	保育所等従事者応援協力金給付事業	35,300	35,300	U	U	U
		【支援策第3弾】					
		新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言下において、恐れれば火悪なるださ、の対応のなめ、東世なりに					
		て、預かりが必要な子どもへの対応のため、事業を継続した保存では、					
		した保育所・児童クラブ等に従事した職員に対し応援協					
		力金を支給する(県1/2)					
		(詳細はP12の新規事業等実施に伴う説明シート参照)					
		【事業費】					
		0 35,300 35,300					

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
17		特別保育事業 【支援策第1弾】 国の補助事業を活用し、保育施設等設置者が実施する新型コロナウイルス感染症対策に要する費用を助成する (国10/10) ○新型コロナウイルス感染対策支援事業補助金 2,872千円 ・上限額:令和元年度分と合算して1施設あたり500千円 【事業費】 補正前 補正額 補正後 72,770 2,872 75,642	2,872	2,872	0	0	0
18		生活保護事務費 日常生活支援住居施設制度の創設に伴うシステム改修に係る経費 【事業費】 補正前 補正後 9,030 660 9,690	660	330	0	0	330
		民生費 合計	40,041	39,711	0	0	330

4 (衛 生 費)

4	ŀ	(衛 生 費)	7,094				
番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
19		 巡回人間ドック事業 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業中止 【事業費】 補正前 相正額 4,912 △ 4,912 0 	△ 4,912	0	0	△ 4,912	0
20	拡充	新型コロナウイルス感染症対策事業(保健衛生総務費) 【支援策第3弾】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、感染の疑いがある人の早期スクリーニングが実施できる「抗原定量検査機器」を購入し、貸付予定である浜田医療センターに対しオンライン接続費用の補助を行う ○抗原定量検査機器購入費 ○抗原定量検査機器導入補助・補助率:10/10 【事業費】 補正前 補正額 補正後	7,320	7,320	0	0	0
21	新規	19,832 7,320 27,152 遠隔医療体制整備事業 【支援策第2弾】	3,536	3,536	0	0	0
22		 児童医療費助成事業 県の子どもの医療費助成制度が、令和3年4月から小学生について1割負担(現行:3割負担)に拡充されることに伴う準備経費 ○システム改修費 545千円 ○新資格者証発行経費 605千円 【事業費】	1,150	0	0	0	1,150
		衛生費 合計	7,094	10,856	0	△ 4,912	1,150

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
23	新規	中核的経営体等育成支援事業 県の補助事業を活用し、地域の中核となる担い手の確保、新規就農者の支援、収益力の高い農業への転換等に必要な経費に対して補助を行う ○中核的経営体への発展に向けた経営体育成支援事業補助金。6,188千円(補助率3/10) ○新規就農者整備支援事業補助金。2,493千円(補助率1/3) ○産地創生事業補助金。500千円(定額補助) (詳細はP13の新規事業等実施に伴う説明シート参照)	9,181	9,181	0	0	0
		【事業費】 補正前 補正額 補正後					
24		0 9,181 9,181 県事業負担金(農道) 県事業費の変更に伴う調整	6,500	0	6,200	0	300
		【事業費】 補正前 補正額 補正後 25,500 6,500 32,000					
25		きのこの里づくり事業 不用額の調整	Δ 1,815	Δ 1,210	0	△ 605	0
		【事業費】 <u>補正前</u> 補正額 補正後 1,815 △ 1,815 0					
26	拡充	豊かな森づくり推進事業 事業内容の変更に伴う予算組み替え (詳細はP14の新規事業等実施に伴う説明シート参照)	0	0	0	0	0
		【事業費】 補正前 補正額 補正後 # # # # # # # # # # # # # # # # # # #					
27		48,629 0 48,629 全国植樹祭·全国林業後継者大会運営事業 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業延期	Δ 1,487	0	0	0	△ 1,487
		【事業費】 補正前 補正額 補正後					
28	新規	1,487 △ 1,487 0 山村地域の木育推進事業 企業版ふるさと納税を活用し、振興山村地域の学校施設の木質化や森林教育を行う専門講師派遣にかかる経費等に対して補助を行う ○山村地域の木育推進事業補助金 3,000千円	3,000	0	0	3,000	0
		【事業費】 補正前 補正額 補正後					
29		0 3,000 3,000 県事業負担金(林道) 県事業費の変更に伴う調整	2,000	0	1,900	0	100
		【事業費】 補正前 補正額 補正後					
30		林地崩壊防止事業 令和2年7月に発生した豪雨において被災した林地の復 旧工事を行う	6,176	2,000	3,200	794	182
		○林地崩壊復旧工事 浜田:1箇所 三隅:1箇所【事業費】					
6.1		補正前 補正額 補正後 5,141 6,176 11,317				4.055	
31		水産総務事務費 山陰浜田港公設市場の開設延期に伴う現公設水産物仲買 売場維持管理経費の調整	△ 922	0	0	△ 980	58
		【事業費】 補正前 補正額 補正後 2,440 △ 922 1,518					

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
32		山陰浜田港公設市場開設準備事業 山陰浜田港公設市場の開設延期に伴う開設準備経費の調整 【事業費】 補正前 補正額 補正後	1,602	0	0	0	1,602
		625 1,602 2,227	1				
		農林水産業費 合計	24,235	9,971	11,300	2,209	755

7 (商工費)

76,700

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
33	拡充	 浜田プレミアム付き飲食・宿泊応援チケット発行事業 【支援策第3弾】 応援チケットの利用状況を踏まえ、10,000冊の追加発行を行う 【事業費】 補正前 相正額 相正後 10,780 19,100 29,880 	19,100	19,100	0	0	0
34	新規	観光誘客多角化促進事業 国の委託事業を活用し、集客力の高いイベントや観光コンテンツの造成に取り組む団体等に対し、委託料を受け取るまでの間の資金として短期貸付を行う ○短期貸付金 20,000千円/団体 ※無利子、当該会計年度内償還 (詳細はP15の新規事業等実施に伴う説明シート参照) 【事業費】 補正前 補正額 補正後 0 40,000 40,000	40,000	0	0	40,000	0
35	新規	美又温泉効能調査事業 石央商工会が県の補助事業を活用して行う美又温泉効能調査事業の経費の一部を補助する ○効能調査事業補助金 1,000千円(補助率1/3) 【事業費】 補正前 補正額 補正後 0 1,000 1,000	1,000	0	0	0	1,000
36	新規	石見神楽特別番組制作事業 【支援策第3弾】 新型コロナウイルス感染症の影響により、石見神楽団体が公演の場を失っていることから、ケーブルテレビを活用し特別番組及び今後の情報発信に活用できる映像を制作することで石見神楽の認知度向上を図る○石見神楽特別番組制作業務委託 (詳細はP16の新規事業等実施に伴う説明シート参照) 【事業費】	16,600	0	0	16,600	0
		商工費 合計	76,700	19,100	0	56,600	1,000

8 (土 木 費)

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事	業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
37		自然災害防止事業 令和2年7月に発生した豪雨により崩落等が発生している崖地において、災害の拡大を防止する ○宅地自然災害防止工事 浜田:4箇所 金城:1箇所		6,000	0	4,300	1,500	200
		補正前 補正額 補正後						
		5,000 6,000 11	000					

番号	新規 区分	事	事業名及び事業概要						その他	一般財源
38		○港湾都市協議会負 【事業費】	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業延期 ○港湾都市協議会負担金(開催市)				0	0	0	Δ 1,500
		補正前 1,901	補正額 △ 1,500	補正後_	401					
		1,001	土木費 合計			4,500	0	4,300	1,500	△ 1,300

9 (消防費)

2,401

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
39		非常備消防事務運営費 国の補助事業を活用し、災害時における消防団の救助活動能力の向上を図るため、救助活動用ボートを整備する ○ウレタン注入ボート購入経費 【事業費】	2,401	774	0	0	1,627
		補正前 補正額 補正後 27,863 2,401 30,264					
		消防費 合計	2,401	774	0	0	1,627

10 (教育費)

		(TX FI 547	,				
番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
40	拡充	 児童生徒1人1台端末整備事業(国補正分) 【支援策第3弾】 児童生徒1人1台端末を活用した授業をより効果的に行うための機器を、普通教室・特別支援学級ごとに1セットとなるよう未整備教室に配置する ○大型提示装置(ディスプレイ等) 93台 ○実物投影機 108台 【事業費】 補正前 補正額 補正後 223,115 37,950 261,065 	37,950	37,950	0	0	0
41		文化振興事業 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業中止 ○石本正日本画大賞展 ○スクールコンサート 【事業費】 補正前 補正額 補正後 9,057 △ 3,894 5,163	△ 3,894	0	0	0	
42		 浜田-益田間駅伝競走大会助成事業 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業中止 【事業費】 補正前 相正額 前正後 1,309 △ 1,309 	△ 1,309	0	0	-	_ ,,
43		東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う事業延期【事業費】補正前補正額補正後3,663△ 2,909754	△ 2,909	0	0	0	△ 2,909
		教育費 合計	29,838	37,950	0	0	△ 8,112

11 (災害復旧費)

134,039

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
44		2年林業施設災害復旧費 令和2年7月に発生した豪雨において被災した林業施設	57,462	26,125	29,200	0	2,137
		の災害復旧工事等					
		○補助分 浜田: 2箇所 弥栄: 2箇所 三隅: 1箇所					
		— M· I 回 <i>□</i>					
		事業費】					
		補正前 補正額 補正後 20,000 57,462 77,462					
45		2年公共土木施設災害復旧費	76,577	25,679	57,900	0	△ 7,002
		令和2年7月に発生した豪雨において被災した公共土木 施設の災害復旧工事等					
		道路					
		○補助分 浜田: 5 箇所 金城: 1 箇所					
		三隅: 2箇所 ○単独分 浜田:13箇所 金城: 3箇所					
		旭 : 3箇所 弥栄: 1箇所					
		三四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二					
		○補助分 金城: 1箇所 三隅: 1箇所					
		○単独分 浜田: 1箇所 金城: 2箇所 弥栄: 1箇所					
		事業費】					
		補正前 補正額 補正後 50,000 76,577 126,577					
		災害復旧費 合計	134,039	51,804	87,100	0	△ 4,865

12 (公 債 費)

△ 49,591

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
46		長期債利子	△ 49,591	0	0	0	△ 49,591
		公債費 合計	△ 49,591	0	0	0	△ 49,591

3. 債務負担行為補正

(追加)

事項	期間	限。	要 額
高速情報通信基盤整備事業	令和3年度から令和4年度まで		千円 2,065,973
三隅特産品展示販売センター管 理 運 営 費	令和3年度から令和7年度まで		53,665
かなぎウェスタンライディングパーク 管理運営費	令和3年度から令和7年度まで		105,625

4. 地方債補正

(変更)

	起	債		<i>T</i>	目	的		補	正	前	i	補	正	後
	疋	狽		D	Ħ	日ン	1	限	度	額	ſ	限	度	額
										千円	1			千円
С	A	Т	V	整	備	事	業			27,900				216,500
土	州	Į	改	良		事	業			76,700				82,900
林	道	Í	整	備		事	業			47,600				49,500
自	然	災	害	防	止	事	業			67,800				75,300
災	害	3	復	旧		事	業			25,600				112,700
臨	時	貝	t	政	対	策	債			750,000				737,302

事務事業名	高速情報通信基盤整備事業(国補正分)	全国			
学 物学术句	同还情报远后签盖证师于未(当州工力)	担当部·課	地域政策部 政策企画課		
事業期間	単年度 · 複数年度	事業区分	新規 · 拡充		
尹未規則	令和 2 年度 ~ 令和 年度 · 終期未定	尹未兦汀	裁量・義務・政策ソフト(政策ハート)明るい未来・中山間地対策		

(1)事業の概要・全体計画等

②背景

4内容

テレワーク、GIGAスクール構想、第5世代移動通信システム等を始めとする次世代の情報通信環境に対応するた ①目的 め、市全域に敷設されたケーブルテレビ回線を、光回線に改修する。

現在浜田市の中山間エリアにおいては、テレビの難視聴対策及びインターネット回線の確保を目的として、同軸ケー ブルを主としたケーブルテレビ回線網を敷設し、市と石見ケーブルビジョン株式会社(以下「石見CATV」)で運用して おり、光回線による高速インターネット回線のサービスは、民間事業者により沿岸部のみ敷設されている。

こうした中、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う「新しい生活様式」や第5世代移動通信システム等に対応するた め、早急に高速情報通信基盤の整備が求められている。

なお、総務省は、所管する令和2年度第二次補正予算において光回線化事業に約500億円を計上し、今回の補正 予算をもって新規光回線整備の支援を終了する予定としている。

○市内全域での高速インターネット回線(1Gbps)の利用。

- ○次世代移動通信システム(5G等)の基盤となる。 ③効果
 - ○都会地との格差解消。(企業誘致、関係人口・定住促進)
 - ○老朽化したケーブルテレビ回線の改修。

市が所有するケーブルテレビ回線(同軸ケーブル)を光回線に改修する。

また、石見CATVが光回線に改修する費用の一部を助成する。

整備事業者	市	石見CATV			
整備範囲	旧那賀郡	旧浜田市			
全体事業費	3,29	1,555千円			
整備費	2,330,193千円	961,362千円			
整備内訳	通信設備工事費①放送設備工事費②宅内引込工事費③撤去工事費④	·通信設備工事費 ·放送設備工事費			
オエマケ	•1,526,533千円(①+②)	・通信設備の1/3を市が助成 261,970千円⑤			
補正予算 計上額		3千円(①+②+⑤) 0千円(③+④)			
整備期間	第1期工事 令和2~3年度 光回線の影 第2期工事 令和4年度以降 宅内引込コ	設 -事、旧伝送路の撤去工事			

事業費内訳

市の事業費総額 2,592,163千円 (1+2+3+4+5)

市実質負担額 347,428千円 ⑤その他 (6+7+8+9)

令和2年度①+②+⑤									
光回線整備費 1,788,503									
国補助金	第3次臨時交付金	第2次臨時交付金	過疎債 1	一般財源					
681.410	754.704	第2次屆時又刊並 163.713	交付税措置額	市負担⑥	7				
,	,	,	132,020	56,580	76				

令和4年度以降③+④ 宅内引込工事費+撤去費 803,660 (千円) 過疎債 465,300 第2次臨時交付金 般財源⑨ 交付税措置額 市負担⑧

(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

県内光回線未整備市町村は浜田市、江津市、雲南市の3 市のみ。

3市とも今年度工事開始予定。

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有・(無)

(4)終合振風計画との整合性

		· = = =
	まちづくり の大綱	5. 生活基盤が整った快適に暮らせるまち
総合振興 計画上の 位置づけ	施策大綱	5-3. 地域情報化の推進
	人口減少対策 プロジェクトの 該当	あり

(5)財源措置・将来にわたるコスト計管

5)月	オ源措置・将来にわたる	るコスト計算	Ī		単位:千円
		全体計画	2年度	3年度	4年度以降
	事業費	2,592,163	1,788,503	0	803,660
	国県支出金	1,787,005	1,599,827	0	187,178
財源	地方債(過疎債)	653,900	188,600	0	465,300
内訳	その他()	0	0	0	0
	一般財源	151,258	76	0	151,182

事務事業名	保育所等従事者応援協力金給付事業	整理番号	月 16	
于初于木石	从月川节化学省心波圆力亚和门学 未	担当部·課	健康福祉部 子育て支援課	
事業期間	単年度・複数年度	事業区分	新規 · 拡充	
争未别间	令和 2 年度 ~ 令和 2 年度 · 終期未定	争未区方	裁量・義務(政策ソフト)政策ハード・明るい未来・中山間地対策	

(1)事業の	り概要・全体計画等			
①目的	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言下において、預かりが必要な子どもへの対応のため、事業を継続した保育所・放課後児童クラブ等に従事した職員に対し応援協力金を支給する。			
2背景	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言下において、保育所・放課後児童クラブ等の職員は、社会機能の維持のために就業継続が必要な者の子どもをはじめとした預かりの必要な子どもへの対応のため、感染拡大防止に最大限配慮しながら、強い使命感を持って業務に従事された。			
③効果	国による学校の休業要請があってもなお、社会活動継続のために子どもの預かりに従事し、心身ともに多大な負担のあった職員の負担軽減を図る。			
④ 内容	 ○給付対象者 緊急事態宣言中等(3月2日~5月25日)に子どもの預かりを行った以下の施設で、5日以上勤務実績のある職員 ※4月1日以降、対象施設に在籍していない者を除く ○対象施設 保育所、認定こども園、放課後児童クラブ、幼稚園、病後児保育室、認可外保育所(休日保育、おおぞら) ○給付額及び対象者数 認可外保育所以外の施設職員 25,000円/人(県協力金)+25,000円/人(市協力金) 706人 認可外保育所職員 50,000円/人(県協力金のみ) ※県が直接支払 18人 ○事業費 50,000円×706人=35,300,000円 			
⑤その他	本接協力金			

(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

(3) 提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容 市民参加の実施 (有・(無)

(4)総合振	(4)総合振興計画との整合性				
	まちづくり の大綱	2. 健康でいきいきと暮らせるまち			
総合振興 計画上の 位置づけ	施策大綱	2-3. 子どもを安心して産み育てる環境づくり			
	人口減少対策 プロジェクトの 該当	あり			

(5)	(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算 単位:千円						
		全体計画	2年度	3年度	4年度以降		
	事業費	35,300	35,300	0	0		
R.	国県支出金	35,300	35,300	0	0		
財源	地方債()	0	0	0	0		
内訳	その他()	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0		

事務事業名	中核的経営体等育成支援事業	整理番号 担当部·課	23 産業経済部 農林振興課
単年度 ・ (複数年度)		事業区分	新規 · 拡充
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 5 年度 · 終期未定		(裁量・義務・政策ソフト・政策ハード・明るい未来・中山間地対策

(1)事業の	の概要・全体計画等
①目的	持続可能で活力ある農業・農村を実現するため、地域の中核となる担い手の確保、新規就農者の支援、収益性の高い農業への転換などに対して補助を行う。
②背景	島根県では、農業産出額が1,039億円を記録した昭和59年をピークに減少に転じ、近年はピーク時の6割前後で推移している。米の消費減少や価格低迷が続く厳しい状況の中でも、将来的な持続性が高まるような構造への転換を図り、次代を担う若い世代にとって魅力のある農林水産業を確立することで持続可能な農林水産業・農産漁村を実現できるよう策定された「島根県農林水産基本計画」に基づき各種事業を構築し、農業者への支援を行う。
③効果	収益性の高い農業への転換が図られるとともに、意欲ある担い手が創意工夫を凝らし発展性のある農業経営を行うことができる。
④内容	 中核的経営体への発展に向けた経営体育成支援事業補助金 (ハード事業) ・内容 中核的経営体へ発展を目指す農業者へ施設整備に対する支援を行う ・総事業費 20,633千円 ・件数 3件 ・県補助金 6,188千円 ・県補助率 事業費の10分の3以内 新規就農者整備支援事業補助金 (ハード事業) ・内容 新規就農で農業を目指す者へ、経営開始に必要な設備投資に対する支援を行う ・総事業費 7,480千円 ・件数 1件 ・県補助金 2,493千円 ・県補助金 2,493千円 ・県補助率 事業費の3分の1以内 産地創生事業補助金 (ソフト事業) ・内容 地域の資源や強みを生かした特色ある産地を育成するため、生産量・販売額が増加し、新たな担い手が安定的に確保される産地構想に基づく取組を集中的に支援する ・総事業費 500千円 ・件数 1件 ・県補助率 定額
⑤その他	

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容 市民参加の実施 (有・(無) (2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

(4)総合振興計画との整合性					
	まちづくり の大綱	1. 活力のある産業を育て雇用をつくるまち			
総合振興 計画上の 位置づけ	施策大綱	1-2. 農林業の振興			
	人口減少対策 プロジェクトの 該当	ありなし			

(5)貝	(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算 単位:千円					
		全体計画	2年度	3年度	4年度以降	
	事業費	未定	9,181	未定	未定	
п±	国県支出金		9,181			
財源	地方債()		0			
内訳	その他()		0			
۵۸	一般財源		0			

事務事業名	豊かな森づくり推進事業	整理番号	番号 26	
	豆がな林りいが正正す木	担当部·課	産業経済部 農林振興課	
事業期間	単年度 複数年度	事業区分	新規 · 拡充	
争未别间	令和 2 年度 ~ 令和 年度 · 終期未定		裁量・義務・政策ソフト・政策ハード・明るい未来・中山間地対策	

(1)事業の概要・全体計画等

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理及び有効活用を行うため、森林管理の委託による森林整備、市産木材 ①目的 の利用促進、林業従事者の人材育成等の事業を行い、持続可能な森林経営と地域林業の発展を目指す。

令和元年度から森林経営管理法の施行により、森林所有者が管理できなくなった人工林等の森林を市が経営管理 の委託を受け、意欲と能力のある林業経営体に経営管理を再委託し管理を行うこととなる。

また、同年度から森林環境譲与税が交付されるが、税の使途は上記の森林経営管理に必要な経費のほか、市町村 ②背景 の実情に応じた地域林業の振興に資する取組みにも活用できるため、当市の課題でもある木材利用促進や人材育成 等の事業に活用する。

- ①管理されなくなった森林を再整備することで森林環境保全と資源の有効活用を図る。【拡充】
- ②建築材として市産材が普及することで、木材価格の向上と市産材のブランド化を図る。 ③林業従事者への教育により、技術向上、事故防止、生産性の向上を図る。また、自己所有林で伐採から搬出までを自力で行う自伐林家を育成することにより、林業の担い手確保と森林整備を図る。 ③効果
 - ④森林インストラクター等、啓発普及員を確保することで、主に子どもたちへの環境教育や意識の向上を図る。

森林環境の保全

- ⑤路網整備による伐採・搬出・運搬の効率化と林業事業者の負担軽減を図る。【新規】
- ⑥市内製材力の機能強化による市産原木需要の増加と、市産製材品の供給の増加を図る。【新規】

		【拡充】	①森林経営管理事業 経営管理実施権を取得した林業経営者(再委託森林の受託者)に対	
	_		する環境整備補助を追加	
			②市産木材利用促進事業 8,300千円	(9,300千円)
			③人材育成事業 5,640千円	(5,640千円)
			④森林環境教育普及啓発事業 488千円	(488千円)
④内容		【新規】	⑤路網整備事業 3,000千円	(0千円)
中內台	L		作業道設置1mあたり1,000円(補助額は県と同額)の補助を行う。	
		【新規】	⑥製材力強化事業 6,000千円	(0千円)
			県の同事業を活用して,製材機械・施設の整備を行う場合に補助率	
			1/3の補助を行う。(補助額は県と同額)	
			基金積立金 12,613千円	(20,613千円)
		合計	48,629千円	(48,629千円)
				() 建正前

()補正前

€ 02 €02 ECO2, ECO2 ⑤その他 ランスのとれた 温暖化防止 木材生産 地域雇用 災害防止 地域経済 水源涵養

林業の成長産業化 と

(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

林野庁資料より作成

市民参加の実施 (有・(無)

を目指して

(4) 総合集田計画との数合件

<u> </u>	(4) 秘日放失計画との歪日圧				
	まちづくり の大綱	1. 活力のある産業を育て雇用をつくるまち			
総合振興 計画上の 位置づけ	施策大綱	1-2. 農林業の振興			
	人口減少対策 プロジェクトの 該当	あり			

(5) 財源世景・極本にわたるコフト計算

10/3					
		全体計画	2年度	3年度	4年度以降
	事業費	未定	48,629	未定	未定
	国県支出金		0		
財源	地方債()		0		
内訳	その他(財産収入)		6		
ΠΛ	一般財源		48,623		

事務事業名	観光誘客多角化促進事業		34	
学 初学术 石	就儿奶谷夕 月11. 促進事業	担当部·課	産業経済部 観光交流課	
事業期間	単年度 複数年度	事業区分	新規 · 拡充	
尹未規則	令和 2 年度 ~ 令和 2 年度 · 終期未定		裁量・義務を政策ソフト・政策ハード・明るい未来・中山間地対策	

(1)<u>事業の概要·全体計画等</u>

新型コロナウイルス対策を講じた、「新しい生活様式」の実践を意識した観光集客イベントや観光コンテンツの磨き上 ①目的 げを行い、withコロナ期、afterコロナ期でのイベント開催や観光誘客コンテンツのモデルを作ることで、市内で中止に なっているイベント等の再開の機運を高める。

新型コロナウイルス感染が全国的に拡大し、令和2年3月以降の各種イベントが中止となっている。しかし、GoToキャンペーンによる国内観光需要喚起を促すなど、徐々に観光産業の経済回復に向けた取り組みが進められている。 その国の施策の一部として、「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業により、withコロナ期 ②背景 こおける「新しい生活様式」を取り入れた、集客力の高い観光イベントや観光資源の磨き上げを行うことで、afterコロナ 期における観光誘客につなげる取り組みが進められている。

新型コロナウイルスの収束が見えない中で、地域イベントや観光地への集客が積極的に行えない状況が続いている が、モデル事業が展開されることで、イベント開催や観光誘客の指針となり、観光振興による地域活性化を取り戻す契 ③効果

観光庁の委託事業を活用し、集客力の高いイベントや観光コンテンツの造成に取り組む団体等に対し、その委託料 等を受け取るまでの間、対象経費の支払いに必要なつなぎ資金の貸し付けを行い、withコロナ期、afterコロナ期の観 光誘客を促進する。

事業名: 観光誘客多角化促進事業貸付金

対象者 4)内容

: (1)市内で活動し、浜田市と連携して事業に取り組む団体 (2)観光庁との委託契約を締結した団体

貸付金額 : 観光庁から支払われる委託料の10割(上限 20,000千円)

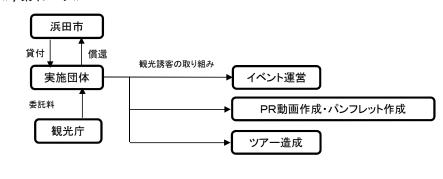
貸付条件 : (1)貸付利息 無利子

> 貸付の日から国から委託料を受け取った日以降14日以内 (2)貸付期間

(3)償還方法 一括償還

≪事業イメージ≫





(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有・(無)

<u>(4)総合張</u>	(4)総合振興計画との整合性						
	まちづくり の大綱	1. 活力のある産業を育て雇用をつくるまち					
総合振興 計画上の 位置づけ	施策大綱	1-5. 観光・交流の推進					
	人口減少対策 プロジェクトの 該当	ありなし					

(5

5)月	i) 財源措置・将来にわたるコスト計算 単位: 千円							
		全体計画	2年度	3年度	4年度以降			
	事業費	40,000	40,000	0	0			
F	国県支出金	0	0	0	0			
財源	地方債()	0	0	0	0			
内訳	その他(貸付金元金収入)	40,000	40,000	0	0			
D/\	一般財源	0	0	0	0			

事務事業名 石見神楽特別番組制作事業		整理番号	号 36	
平 勿平木石	11元件未行办由他的IF 手未	担当部·課	産業経済部 観光交流課	
事業期間	単年度 複数年度	事業区分	新規 · 拡充	
尹未别旧	令和 2 年度 ~ 令和 2 年度 ・ 終期未定	尹未区万	裁量・義務の策ソフト・政策ハード・明るい未来・中山間地対策	

(1)事業の概要・全体計画等

石見神楽を構成文化財とする「神々や鬼たちが躍動する神話の世界~石見地域で伝承される神楽」が日本遺産認 定され1年が経過した。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、石見神楽の上演も自粛が続き鑑賞する機 会が激減している。

①目的

そこで、石見神楽特別番組を制作し、石見神楽の認知度を向上させることを目的とする。番組の制作については、既 に地域密着型の番組や神楽番組の制作実績のある、地元ケーブルテレビに委託し、市民の鑑賞機会を作るとともに、 ケーブルテレビが有する全国ネットワークを活用し、広く石見神楽を周知する。

また、撮影した映像は記録として保管し、将来の石見神楽保存や観光PRの素材として活用する。

・令和元年度は、2月の日本遺産認定記念公演を始め、各地の神楽大会で日本遺産認定を祝し、石見神楽の認知度 やブランドを高める取り組みが行われてきた。

②背景

- ・3月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、神楽を鑑賞する機会が激減した。
- ・三宮神社やアクアスはっし一広場では定期公演が再開したが、新型コロナウイルス感染症対策が講じられており多く の観客を集めることはできないため、市民や観光客などが直接石見神楽に触れる機会がない状況にある。

③効果

- ・地元ケーブルテレビに特別番組を制作・放映してもらうことで、市民に石見神楽を鑑賞する機会を提供できる。
- ・ケーブルテレビは全国にネットワークを持っており、全国に向けた情報発信ができる。
- 収録した映像は市に納品してもらい、将来に向けた神楽の保存や、観光PR素材として活用できる。

[委託業者]

石見ケーブルビジョン株式会社

「委託料]

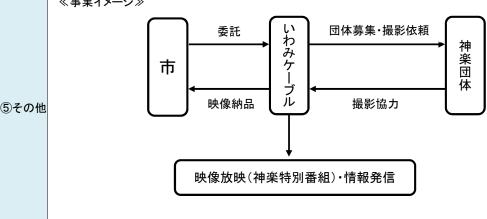
4内容 16,600千円(撮影料 1団体30万円×52団体+会場使用料)

[内容]

市内の神楽団体が上演する特別番組の制作

記録映像の制作

≪事業イメージ≫



(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有・(無)

<u>(4)総合振</u>	(4)総合振興計画との整合性						
	まちづくり の大綱	3. 夢を持ち郷土を愛する人を育むまち					
総合振興 計画上の 位置づけ	施策大綱	3-5. 歴史・文化の伝承と創造					
	人口減少対策 プロジェクトの 該当	ありなし					

(5)財源措置・	将来にわた	るコスト計算
----------	-------	--------

(5)貝	(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算 単位:千円						
		全体計画	2年度	3年度	4年度以降		
	事業費	16,600	16,600	0	0		
	国県支出金	0	0	0	0		
財源	地方債()	0	0	0	0		
内訳	その他(ふるさと応援基金)	16,600	16,600	0	0		
пν	一般財源	0	0	0	0		

【参考】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る予算措置の状況

単位:千円

番号	事業名	事業費	交付金	備考
_	予算提案済み分	374,468	261,637	令和2年度一般会計補正予算(第4号)分
_	予算提案済み分	636,740	440,452	令和2年度一般会計補正予算(第5号)分
9	新型コロナウイルス感染症対策地域 公共交通事業者支援事業	213	213	
10	高速情報通信基盤整備事業(国補 正分)	1,788,503	918,417	
12	新型コロナウイルス感染症対策事業 (防災諸費)	4,540	4,540	
15	総合福祉センター管理事業	1,209	1,209	
16	保育所等従事者応援協力金給付事 業	35,300	17,650	
20	新型コロナウイルス感染症対策事業 (保健衛生総務費)	7,320	7,320	
21	遠隔医療体制整備事業	3,536	3,536	
33	浜田プレミアム付き飲食・宿泊応援 チケット発行事業	19,100	19,100	
40	児童生徒1人1台端末整備事業(国 補正分)	37,950	37,950	
	合 計	2,908,879	1,712,024	